

## 2017年度(平成29)年度入学生対象

変更箇所	変更前	変更後	変更年月
【P.16】 履修登録制限単位数	(注3)この履修制限には、次の科目は含まれないことから、制限単位を超えて履修登録することができます。……(中略)……。 ①随意科目……(中略)……  ⑩放送大学科目  上記の記載の後に、右記の「(注4)」を追記	(注4)直前の学期までの累積GPAが3.6以上の者は、8単位(前期4単位、後期4単位)の範囲で履修制限単位を拡大することができます。申込受付は、各学期のWeb本登録期間中とし、申込期日は最終日の窓口開室時間中までとします。申込を希望する場合は、成績表及び履修登録確認表を持参の上、政策学部教務課にて手続きしてください。 なお、GPA制度については、「VI.成績評価-3 GPA制度」を確認してください。	2020年3月
【P.22】 GPA制度	本項目の最下段の説明文 「※成績を評価点(100点満点)で評価しない科目は算入しません。」  この説明文の後に、右記の「※」を追記	※政策学部が定める基準を上回った場合、履修制限単位の上限を拡大することができます。 詳しくは「V.履修登録-2 履修登録制限単位数」を確認してください。	2020年3月
【P.40】 (5)予備登録が不要な科目	「ドイツ語セミナーA・B・C・D」(2年次配当科目) 「フランス語セミナーA・B・C・D」(2年次配当科目) 「中国語セミナーA・B・C・D」(2年次配当科目) 「スペイン語セミナーA・B・C・D」(2年次配当科目) 「ロシア語セミナーA・B・C・D」(2年次配当科目)	左記の科目の記載を削除する。  ※事前登録が必要な科目とする。	2020年3月
【P.73】 政策学部開設科目一覧の欄外に記載した注記	※6 矯正・保護課程からの提供科目については、政策学部専攻科目として4単位を上限として認定されます。それ以上履修した場合は、フリーゾーンとして認定されます。  上記の記載に、右記の「また、」以下を追記	※6 矯正・保護課程からの提供科目については、政策学部専攻科目として4単位を上限として認定されます。それ以上履修した場合は、フリーゾーンとして認定されます。  また、矯正・保護課程が定める2つの要件(①開設科目のうち、16単位以上修得、②施設参観に2日以上参加)を満たした者には「矯正・保護課程修了証明書」を交付します。 詳しくは、履修要項「第3部 諸課程- I. 諸課程- 2. 特別研修講座・各種講座・試験について」の「矯正・保護課程」の箇所を確認してください。	2020年3月
【P.108】 環境サイエンスコース開設科目および配当 セメスターの表における「選択必修科目 『コンピュータシステム論』の備考欄 【P.109】 表の欄外における「(※注3)」の記載	【P.108】 ・前年度後期受講生のみ前期履修可能(後期卒年次生履修不可)(※注3) 【P.109】 ・(※注3)変則通年科目につき、卒業年次生は履修できませんが、履修を希望する場合は教学部まで相談にきてください。	左記の記載を削除	2020年3月
【P.119】 2. 特別研修講座・各種講座・試験について 表中の「矯正・保護課程」の「目的・内容」欄	刑務所、少年院、少年鑑別所などで……(中略)……実務に即した 教養プログラムを提供しています。  上記の記載の後に、右記の内容を追記	同課程の修了を希望し、以下の2つの要件を満たした者には、「矯正・保護課程修了証明書」(本学独自の課程修了証明書)を交付します。 1)開設科目のうち、16単位以上修得 2)施設参観に2日以上参加 ※その他、修了認定に関する留意事項は、龍谷大学矯正・保護総合センターが発行する「受講要項・Syllabus」をご参照ください。	2020年3月
履修要項WEBサイト URL	<a href="http://kyoga.fks.ryukoku.ac.jp/rishu/">http://kyoga.fks.ryukoku.ac.jp/rishu/</a>	<a href="https://monkey.fks.ryukoku.ac.jp/~kyoga/rishu/">https://monkey.fks.ryukoku.ac.jp/~kyoga/rishu/</a>  【変更事由】 Google Chromeをはじめとする各社のブラウザは、よりわかりやすいセキュリティ情報を配信するために、HTTPSのWebサイトを「安全」、HTTPのサイトを「危険」と表示するシステムを導入しました。これに伴い、本学もHTTPSでWebサイトを表示できるように対応しました。	2019年3月

変更箇所	変更前	変更後	変更年月																												
【P14.38】 教養教育科目「初修外国語コミュニケーションⅡ」の 先修制(履修の条件となる授業科目および単位数)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>授業科目</th> <th>履修の要件となる授業科目および単位数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ドイツ語コミュニケーションⅡ</td> <td>ドイツ語コミュニケーションⅠ(2単位)</td> </tr> <tr> <td>フランス語コミュニケーションⅡ</td> <td>フランス語コミュニケーションⅠ(2単位)</td> </tr> <tr> <td>中国語コミュニケーションⅡ</td> <td>中国語コミュニケーションⅠ(2単位)</td> </tr> <tr> <td>スペイン語コミュニケーションⅡ</td> <td>スペイン語コミュニケーションⅠ(2単位)</td> </tr> <tr> <td>ロシア語コミュニケーションⅡ</td> <td>ロシア語コミュニケーションⅠ(2単位)</td> </tr> </tbody> </table>	授業科目	履修の要件となる授業科目および単位数	ドイツ語コミュニケーションⅡ	ドイツ語コミュニケーションⅠ(2単位)	フランス語コミュニケーションⅡ	フランス語コミュニケーションⅠ(2単位)	中国語コミュニケーションⅡ	中国語コミュニケーションⅠ(2単位)	スペイン語コミュニケーションⅡ	スペイン語コミュニケーションⅠ(2単位)	ロシア語コミュニケーションⅡ	ロシア語コミュニケーションⅠ(2単位)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>授業科目</th> <th>履修の要件となる授業科目および単位数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ドイツ語コミュニケーションⅡ</td> <td>ドイツ語Ⅰ(2単位)または ドイツ語コミュニケーションⅠ(2単位)</td> </tr> <tr> <td>フランス語コミュニケーションⅡ</td> <td>フランス語Ⅰ(2単位)または フランス語コミュニケーションⅠ(2単位)</td> </tr> <tr> <td>中国語コミュニケーションⅡ</td> <td>中国語Ⅰ(2単位)または 中国語コミュニケーションⅠ(2単位)</td> </tr> <tr> <td>スペイン語コミュニケーションⅡ</td> <td>スペイン語Ⅰ(2単位)または スペイン語コミュニケーションⅠ(2単位)</td> </tr> <tr> <td>ロシア語コミュニケーションⅡ</td> <td>ロシア語Ⅰ(2単位)または ロシア語コミュニケーションⅠ(2単位)</td> </tr> </tbody> </table>	授業科目	履修の要件となる授業科目および単位数	ドイツ語コミュニケーションⅡ	ドイツ語Ⅰ(2単位)または ドイツ語コミュニケーションⅠ(2単位)	フランス語コミュニケーションⅡ	フランス語Ⅰ(2単位)または フランス語コミュニケーションⅠ(2単位)	中国語コミュニケーションⅡ	中国語Ⅰ(2単位)または 中国語コミュニケーションⅠ(2単位)	スペイン語コミュニケーションⅡ	スペイン語Ⅰ(2単位)または スペイン語コミュニケーションⅠ(2単位)	ロシア語コミュニケーションⅡ	ロシア語Ⅰ(2単位)または ロシア語コミュニケーションⅠ(2単位)	2019年3月				
授業科目	履修の要件となる授業科目および単位数																														
ドイツ語コミュニケーションⅡ	ドイツ語コミュニケーションⅠ(2単位)																														
フランス語コミュニケーションⅡ	フランス語コミュニケーションⅠ(2単位)																														
中国語コミュニケーションⅡ	中国語コミュニケーションⅠ(2単位)																														
スペイン語コミュニケーションⅡ	スペイン語コミュニケーションⅠ(2単位)																														
ロシア語コミュニケーションⅡ	ロシア語コミュニケーションⅠ(2単位)																														
授業科目	履修の要件となる授業科目および単位数																														
ドイツ語コミュニケーションⅡ	ドイツ語Ⅰ(2単位)または ドイツ語コミュニケーションⅠ(2単位)																														
フランス語コミュニケーションⅡ	フランス語Ⅰ(2単位)または フランス語コミュニケーションⅠ(2単位)																														
中国語コミュニケーションⅡ	中国語Ⅰ(2単位)または 中国語コミュニケーションⅠ(2単位)																														
スペイン語コミュニケーションⅡ	スペイン語Ⅰ(2単位)または スペイン語コミュニケーションⅠ(2単位)																														
ロシア語コミュニケーションⅡ	ロシア語Ⅰ(2単位)または ロシア語コミュニケーションⅠ(2単位)																														
【P15】 コース指定外国語[英語コミュニケーションⅡ]・「初修 外国語コミュニケーションⅡ」の先修条件(履修の条 件となる授業科目および単位数)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>授業科目</th> <th>履修の要件となる授業科目および単位数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>英語コミュニケーションⅡ</td> <td>英語コミュニケーションⅠ(2単位)</td> </tr> <tr> <td>中国語コミュニケーションⅡ</td> <td>中国語コミュニケーションⅠ(2単位)</td> </tr> <tr> <td>ドイツ語コミュニケーションⅡ</td> <td>ドイツ語コミュニケーションⅠ(2単位)</td> </tr> <tr> <td>フランス語コミュニケーションⅡ</td> <td>フランス語コミュニケーションⅠ(2単位)</td> </tr> <tr> <td>スペイン語コミュニケーションⅡ</td> <td>スペイン語コミュニケーションⅠ(2単位)</td> </tr> <tr> <td>ロシア語コミュニケーションⅡ</td> <td>ロシア語コミュニケーションⅠ(2単位)</td> </tr> </tbody> </table>	授業科目	履修の要件となる授業科目および単位数	英語コミュニケーションⅡ	英語コミュニケーションⅠ(2単位)	中国語コミュニケーションⅡ	中国語コミュニケーションⅠ(2単位)	ドイツ語コミュニケーションⅡ	ドイツ語コミュニケーションⅠ(2単位)	フランス語コミュニケーションⅡ	フランス語コミュニケーションⅠ(2単位)	スペイン語コミュニケーションⅡ	スペイン語コミュニケーションⅠ(2単位)	ロシア語コミュニケーションⅡ	ロシア語コミュニケーションⅠ(2単位)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>授業科目</th> <th>履修の要件となる授業科目および単位数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>英語コミュニケーションⅡ</td> <td>英語総合1(A),1(B),2(A),2(B)の六、2科目2単位 または英語コミュニケーションⅠ(2単位)</td> </tr> <tr> <td>中国語コミュニケーションⅡ</td> <td>中国語Ⅰ(2単位) または中国語コミュニケーションⅠ(2単位)</td> </tr> <tr> <td>ドイツ語コミュニケーションⅡ</td> <td>ドイツ語Ⅰ(2単位) またはドイツ語コミュニケーションⅠ(2単位)</td> </tr> <tr> <td>フランス語コミュニケーションⅡ</td> <td>フランス語Ⅰ(2単位) またはフランス語コミュニケーションⅠ(2単位)</td> </tr> <tr> <td>スペイン語コミュニケーションⅡ</td> <td>スペイン語Ⅰ(2単位) またはスペイン語コミュニケーションⅠ(2単位)</td> </tr> <tr> <td>ロシア語コミュニケーションⅡ</td> <td>ロシア語Ⅰ(2単位) またはロシア語コミュニケーションⅠ(2単位)</td> </tr> </tbody> </table>	授業科目	履修の要件となる授業科目および単位数	英語コミュニケーションⅡ	英語総合1(A),1(B),2(A),2(B)の六、2科目2単位 または英語コミュニケーションⅠ(2単位)	中国語コミュニケーションⅡ	中国語Ⅰ(2単位) または中国語コミュニケーションⅠ(2単位)	ドイツ語コミュニケーションⅡ	ドイツ語Ⅰ(2単位) またはドイツ語コミュニケーションⅠ(2単位)	フランス語コミュニケーションⅡ	フランス語Ⅰ(2単位) またはフランス語コミュニケーションⅠ(2単位)	スペイン語コミュニケーションⅡ	スペイン語Ⅰ(2単位) またはスペイン語コミュニケーションⅠ(2単位)	ロシア語コミュニケーションⅡ	ロシア語Ⅰ(2単位) またはロシア語コミュニケーションⅠ(2単位)	2019年3月
授業科目	履修の要件となる授業科目および単位数																														
英語コミュニケーションⅡ	英語コミュニケーションⅠ(2単位)																														
中国語コミュニケーションⅡ	中国語コミュニケーションⅠ(2単位)																														
ドイツ語コミュニケーションⅡ	ドイツ語コミュニケーションⅠ(2単位)																														
フランス語コミュニケーションⅡ	フランス語コミュニケーションⅠ(2単位)																														
スペイン語コミュニケーションⅡ	スペイン語コミュニケーションⅠ(2単位)																														
ロシア語コミュニケーションⅡ	ロシア語コミュニケーションⅠ(2単位)																														
授業科目	履修の要件となる授業科目および単位数																														
英語コミュニケーションⅡ	英語総合1(A),1(B),2(A),2(B)の六、2科目2単位 または英語コミュニケーションⅠ(2単位)																														
中国語コミュニケーションⅡ	中国語Ⅰ(2単位) または中国語コミュニケーションⅠ(2単位)																														
ドイツ語コミュニケーションⅡ	ドイツ語Ⅰ(2単位) またはドイツ語コミュニケーションⅠ(2単位)																														
フランス語コミュニケーションⅡ	フランス語Ⅰ(2単位) またはフランス語コミュニケーションⅠ(2単位)																														
スペイン語コミュニケーションⅡ	スペイン語Ⅰ(2単位) またはスペイン語コミュニケーションⅠ(2単位)																														
ロシア語コミュニケーションⅡ	ロシア語Ⅰ(2単位) またはロシア語コミュニケーションⅠ(2単位)																														
【P37】 教養教育科目開設科目(言語科目<選択外国語科 目>)	—	以下の科目について、履修を可能とする。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>授業科目名</th> <th>単位</th> <th>配当セメスター</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ペルシア語ⅠA</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>ペルシア語ⅠB</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>ペルシア語ⅡA(※)</td> <td>2</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>ペルシア語ⅡB(※)</td> <td>2</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>トルコ語Ⅰ</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>トルコ語Ⅱ</td> <td>2</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>アラビア語Ⅰ</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>アラビア語Ⅱ</td> <td>2</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>※「ペルシア語ⅡA」(2単位)、「ペルシア語ⅡB」(2単位)の先修条件(履修の要件となる授業科目及び単位数)は、「ペルシア語ⅠA」(2単位)または「ペルシア語ⅠB」(2単位)。</p>	授業科目名	単位	配当セメスター	ペルシア語ⅠA	2	3	ペルシア語ⅠB	2	3	ペルシア語ⅡA(※)	2	4	ペルシア語ⅡB(※)	2	4	トルコ語Ⅰ	2	3	トルコ語Ⅱ	2	4	アラビア語Ⅰ	2	3	アラビア語Ⅱ	2	4	2019年3月	
授業科目名	単位	配当セメスター																													
ペルシア語ⅠA	2	3																													
ペルシア語ⅠB	2	3																													
ペルシア語ⅡA(※)	2	4																													
ペルシア語ⅡB(※)	2	4																													
トルコ語Ⅰ	2	3																													
トルコ語Ⅱ	2	4																													
アラビア語Ⅰ	2	3																													
アラビア語Ⅱ	2	4																													
【P103.104】スポーツサイエンスコース 「トレーニング指導者」資格試験の受験資格を得るために 必要な科目(特別演習)	「特別演習Ⅰ・Ⅱ(長谷川・村田)」	「特別演習Ⅰ・Ⅱ(長谷川・村田・鈴木)」	2019年3月																												
【P.73】 政策学部開設科目一覧の欄外に記載した注記	※6 矯正・保護課程からの提供科目については、……フリーゾーンとして認定されます。 上記の記載の後に、※7を追記	※6 矯正・保護課程からの提供科目については、……フリーゾーンとして認定されます。 ※7 「地域公共人材特別講座」は【上限10単位】まで認定します。それ以上の履修は認められません。	2018年3月																												
【P.96】 学部共通コース「英語コミュニケーションコース」 英語コミュニケーションコース開設科目「Intercultural Discussion」及び「学部共通特別講義Ⅰ」に対する注 記	受講上限人数を15名とし、受講資格を設定する。	受講上限人数、受講資格ともに設定しない。	2018年3月																												

変更箇所	変更前	変更後	変更年月
【P.89,90】 学部共通コース「国際関係コース」 国際関係コース開設「Intercultural Discussion」及び 「学部共通特別講義Ⅰ」に対する注記	受講上限人数を15名とし、受講資格を設定する。	受講上限人数、受講資格ともに設定しない。	2018年3月
【P.16】 履修登録制限単位数 履修登録制限単位数に含まれない科目	-	「英語コミュニケーションコースに所属する学生が履修する「海外研修」」の追加	2018年3月
【P.40】 予備登録が不要な科目 教養教育科目、選択外国語科目の予備登録にかかる記載のうち「海外英語研修」に関する※部分	その上で本登録を行います。	その上で申込み手続きを行ってください。	2018年3月
【P.35】 初修外国語の再履修 初修外国語の再履修のうち、「中国語Ⅰ・Ⅱ」の再履修に関する部分	不合格となった科目の再履修クラスを選択して履修してください。	不合格となった科目の再履修クラスあるいは正規クラスを選択して履修してください。	2018年3月
【P16】 履修登録制限単位数（注3）	<p>(注3) この履修制限には、次の科目は含まれないことから、制限単位を超えて履修登録することができます。ただし、単位制度の趣旨および教育効果(自主的な学修時間の確保)や健康管理の点からすれば、制限単位を大幅に超える登録は好ましくありません。</p> <p>① 随意科目(授業時間割表に「随意」、「教職」、「本山」のいずれかの記号のある科目) ② サマーセッションに開講される科目 ③ 国際関係コース、またはスポーツサイエンスコースに所属する学生が履修する「特別演習」 ④ 英語コミュニケーションコースに所属する学生が履修する「卒業研究」 ⑤ 環境サイエンスコースに所属する学生が履修する「演習」、「環境実践研究」、「卒業研究」 ⑥ 「海外英語研修」 ⑦ 「海外中国語研修講座」 ⑧ 大学コンソーシアム京都科目(単位互換科目、インターンシップ) ⑨ 協定型インターンシップ・プログラム ⑩ 放送大学科目</p>	<p>(注3) この履修制限には、次の科目は含まれないことから、制限単位を超えて履修登録することができます。ただし、単位制度の趣旨および教育効果(自主的な学修時間の確保)や健康管理の点からすれば、制限単位を大幅に超える登録は好ましくありません。</p> <p>① 随意科目(授業時間割表に「随意」、「教職」、「本山」のいずれかの記号のある科目) ② サマーセッションに開講される科目 ③ 環境サイエンスコースに所属する学生が履修する「環境実践研究」 ④ 「海外英語研修」 ⑤ 「海外中国語研修講座」 ⑥ 大学コンソーシアム京都科目(単位互換科目、インターンシップ) ⑦ 協定型インターンシップ・プログラム ⑧ 放送大学科目</p>	2017年4月
【Pviii】 政策学部の教育理念・目的	<p>建学の精神に基づき「真実を求め、真実に生き、真実を顕かにする」ことのできる人間を育成する。 建学の精神に基づいて、共生の哲学を基礎に、政策学の教育と研究を通じて広い教養と専門的な知識を身につけ、社会の持続可能な発展のために主体的に行動するとともに、自ら発見した問題を社会と連携して解決できる、公共性を深く理解し、高い市民性を持つ自立的な人材を育成することを目的とする。</p>	<p>建学の精神に基づいて、共生の哲学を基礎に、政策学の教育と研究を通じて広い教養と専門的な知識を身につけ、社会の持続可能な発展のために主体的に行動するとともに、自ら発見した問題を社会と連携して解決できる、公共性を深く理解し、高い市民性を持つ自立的な人材を育成することを目的とする。</p>	2017年9月

変更箇所	変更前	変更後	変更年月
<p>【Pxiii】 龍谷大学の教育にかかる基本方針</p>	<p>龍谷大学の教育理念・目的を実現するために設置された学部・研究科は、広く社会に貢献できる教養教育・専門教育及びより高度な専門教育・研究を体系的かつ組織的に行うにあたり、各学問分野の独自性を活かしつつ、社会の要請等を踏まえた教育理念・目的を掲げ、学位授与の方針、教育課程編成・実施の方針、入学者受入れの方針を一体的に策定する。</p>	<p><u>龍谷大学の教育にかかる基本方針</u> 建学の精神に基づき「真実を求め、真実に生き、真実を顕かにする」ことのできる人間を育成する。</p> <p>[学部・研究科の「教育理念・目的」と3つの方針(「学位授与の方針」「教育課程編成・実施の方針」「入学者受入れの方針」)策定の基本方針]</p> <p>龍谷大学の教育理念・目的を実現するために設置された学部・研究科は、広く社会に貢献できる教養教育・専門教育及びより高度な専門教育・研究を体系的かつ組織的に行うにあたり、各学問分野の独自性を活かしつつ、社会の要請等を踏まえた教育理念・目的を掲げ、学位授与の方針、教育課程編成・実施の方針、入学者受入れの方針を一体的に策定する。</p>	<p>2017年9月</p>